

➤ 新庄古口道路は、新庄市大字本合海より戸沢村大字古口に  
 至る延長約10.6 kmの自動車専用道路です。高規格道路  
 「新庄酒田道路（延長約50 km）」の一部として計画され、  
 地域間交流の促進、2箇所通行規制区間の解消及び災害時  
 における代替路線の確保が期待されます。

### ◆事業の経緯

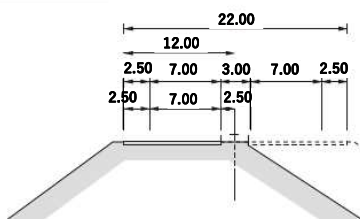
- 平成17年度 事業着手
- 平成19年度 用地着手
- 令和20年度 工事着工
- 平成27年度 一部開通（延長2.4km）
- 平成30年度 一部開通（延長2.2km）
- 令和6年度 全線開通  
（令和6年12月7日）

### ◆計画諸元

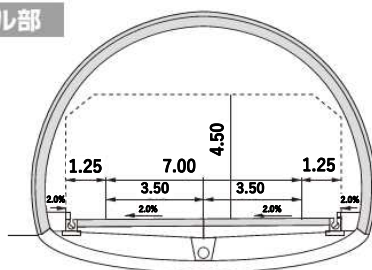
- 区間 起点：山形県新庄市大字本合海  
 終点：山形県戸沢村大字古口
- 延長 : 10.6km
- 車線数 : 4車線（暫定2車線）
- 道路区分 : 第1種第3級  
（自動車専用道路）
- 設計速度 : 80km/h

### ◆標準断面図

盛土部

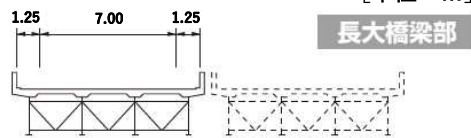


トンネル部

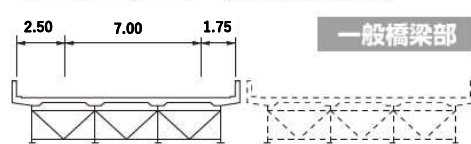


〔単位：m〕

長大橋梁部



一般橋梁部



### ◆山形河川国道事務所の道路改築事業（9事業）



- 主な都市
- ✈ 主な空港  
（2019年乗降客数(万人)）
- 🚢 主な港湾  
（2019年コンテナ貨物取扱量(万TEU)  
（2019年クルーズ船寄港数(回)）  
広域的な防災機能強化を  
図る「道の駅」(構想等を含む)
- 🚉 主な交通拠点
- 🚄 新幹線

高規格道路	供用中	■■■■■■■■■■
	事業中	■■■■■■■■■■
	調査中	○○○○○○○○
一般広域道路	供用中	■■■■■■■■■■
	事業中	■■■■■■■■■■
	調査中	○○○○○○○○
構想路線		○○○○○○○○

※R6.4.1時点  
 ※本計画図は路線のルート、位置  
 等を規定するものではありません。

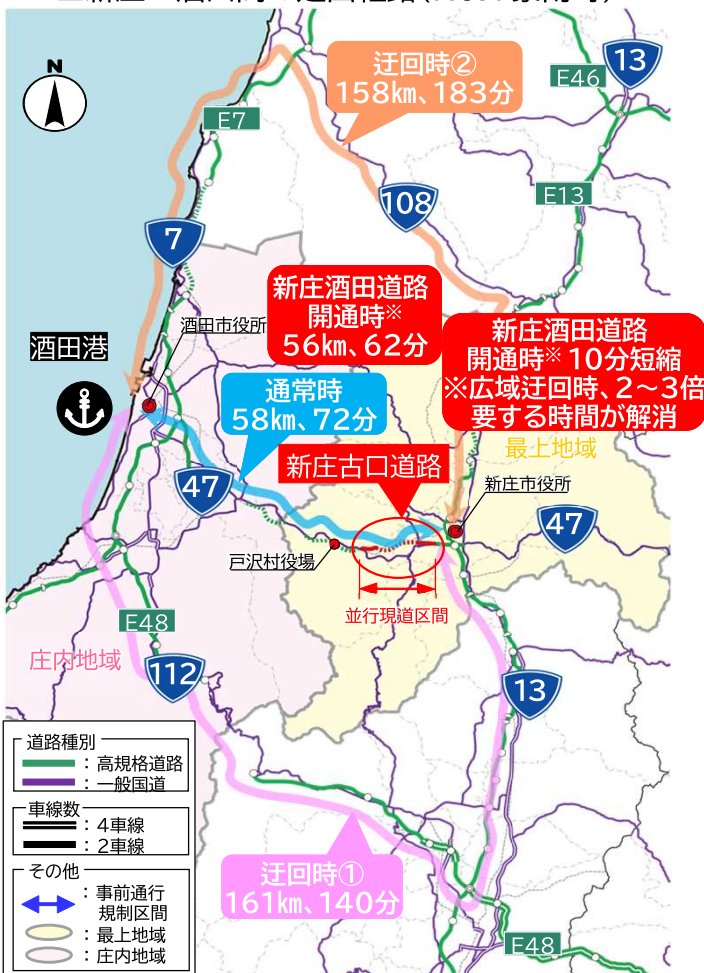
# 災害に強い道路ネットワークの確保

～広域迂回の回避、地域の応援態勢の支援～



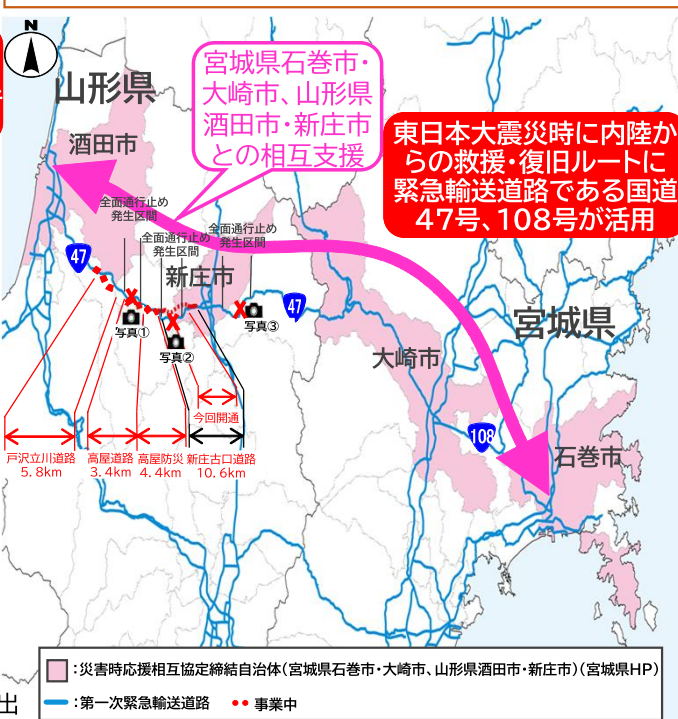
- ◆国道47号は、最上庄内両地域を結ぶ唯一の幹線道路であり、新庄市等4市が災害時応援相互協定を締結するなど、太平洋側と日本海側を結ぶ緊急輸送道路として重要なネットワーク。
- ◆新庄～酒田の国道47号には河川氾濫や大雨による事前通行規制区間が存在し、令和6年7月豪雨時では全面通行止めとなり、広域迂回が発生。(通常時72分⇒迂回時140分)
- ◆新庄古口道路を含む新庄酒田道路の整備により、事前通行規制区間及び広域迂回を回避し、災害発生時における地域の応援態勢など広域な連携を支援。(迂回時140分⇒開通時62分)

## ■新庄～酒田間の迂回経路(R6.7豪雨時)



## ■災害発生時に機能する広域的連携(イメージ)

**災害時応援相互協定の概要**  
 参加自治体: 宮城県 石巻市・大崎市  
 山形県 酒田市・新庄市  
 締結年月日: 平成24年4月12日  
 (主旨)  
 大規模な災害が発生した場合、被災市の災害応援対策及び災害復旧対策を円滑に遂行するため、災害援助協定を締結する。  
 (石巻市・大崎市・新庄市及び酒田市における災害援助協定書より抜粋)



資料: 令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査昼間12h旅行速度で算出  
 ※新庄市役所～酒田市役所間で算出、事業中区間は70km/hで算出  
 ※開通時は新庄古口道路、高屋道路、高屋防災、戸沢立川道路が開通した時で算出

## ■災害発生状況(R6.7豪雨時)



写真① 戸沢村高屋地区(道路崩壊状況)



写真② 戸沢村蔵岡地区(道路崩壊状況)



写真③ 舟形町長尾地区(道路崩壊状況)

# 災害に強い道路ネットワークの確保

～事前通行規制区間の回避～

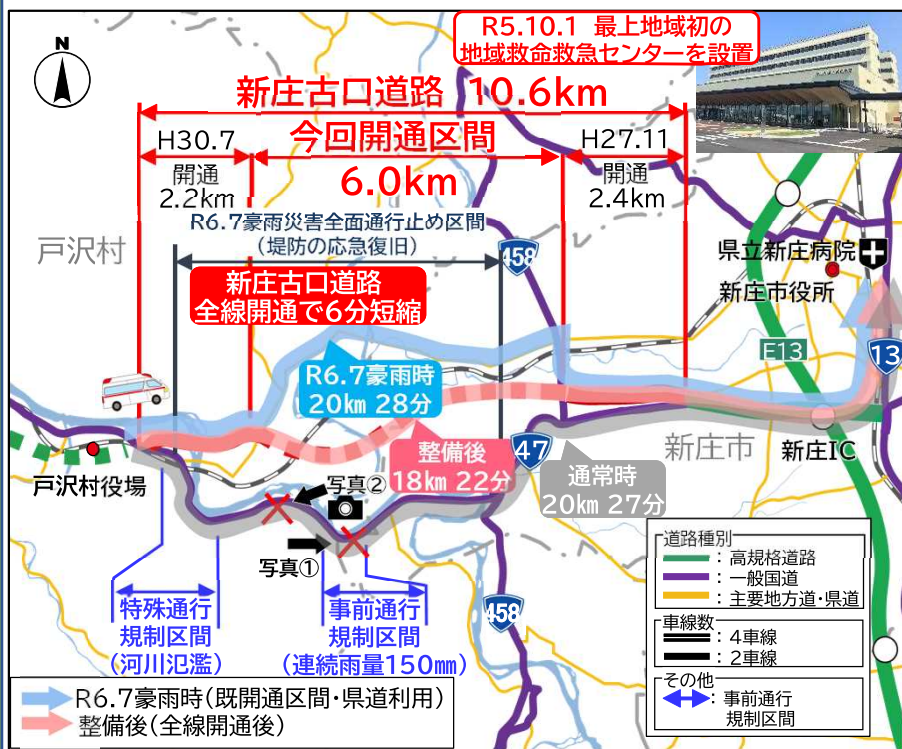


- ◆戸沢村における重篤患者の多くは、県立新庄病院へ救急搬送される際に国道47号を利用。
- ◆新庄古口道路の並行現道区間には、事前通行規制区間が存在し、また、令和6年7月豪雨時に全面通行止めが発生。  
戸沢村からの救急搬送では迂回が強いられ、新庄古口道路の既開通区間及び県道を利用。
- ◆新庄古口道路の整備により、事前通行規制区間を回避し、災害時でも救急搬送を支援する、災害に強い道路ネットワークを確保。

(通常時27分⇒災害時28分⇒全線開通時22分)

## ■救急搬送ルート「戸沢村役場～県立新庄病院」(R6.7豪雨時)

## ■災害発生状況(R6.7豪雨時)



## ■搬送時間と生存率(心筋梗塞の例)

【搬送時間】		【生存率】	
37分	→	31分	約56% → 約66%
(6分短縮)		(約10%増加)	

資料:令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査昼間12h旅行速度で算出  
※戸沢村役場～県立新庄病院間で算出、事業中区間は70km/hで算出

※搬送時間は発生から通報にかかる所要時間の  
平均値(8.5分)を加えた値  
※道路整備による救急医療改善効果、藤本ら  
(交通工学、2010年9月)参照

## 管内消防本部の声



- 戸沢村における重篤患者の多くは、県立新庄病院へ救急搬送を行うことが多い。
- 脳疾患や心筋梗塞では、病院収容までの時間が救命率の向上・後遺症に大きく関わってくる。
- 豪雨時は視界も悪く、通行止めに限らず、道路の冠水などに注意しながらの搬送のため危険がともない搬送時間も通常時よりかかってしまった。
- 新庄古口道路の整備により、災害に強く信頼性の高い道路となれば、搬送時間の短縮とともに、災害時の搬送における支障が大幅に軽減されると考えられる。

資料:ヒアリング結果(R6.9)

# 観光アクセス強化

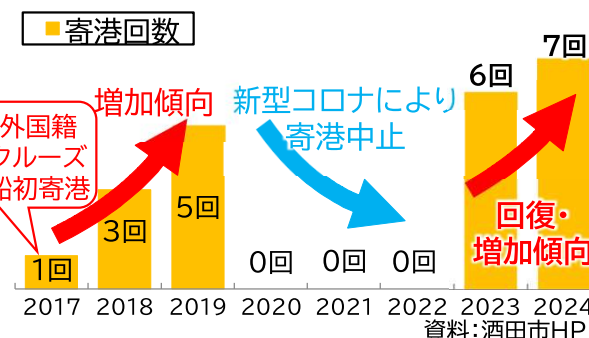
～観光拠点とのアクセス強化・観光需要の拡大～



- ◆酒田港への外国籍クルーズ船の寄港は増加傾向で、寄港地から90分圏内で設定されるツアーの範囲は庄内地域だけでなく内陸の最上地域の主要観光地にも至り、周遊プランも催行。
- ◆新庄古口道路を含む新庄酒田道路の整備によりゲートウェイとなる酒田港と内陸部のアクセスが強化され、滞在時間の拡大やツアー先の延伸など、観光需要の拡大が期待。

## ■ 酒田港アクセス圏域(90分圏)の拡大

## ■ 酒田港への外国籍クルーズ船寄港回数



## ■ 外国籍クルーズ船出港セレモニーの様子



出典: 酒田港湾事務所(R6.4.10撮影)

### 【川の駅・最上峡くさなぎ】



出典: 新庄市・戸沢村(R6.4.10撮影)

### 【新庄ふるさと歴史センター】



出典: 新庄市・戸沢村(R6.4.10撮影)

### 【銀山温泉】



出典: 山形県公式観光サイト

## 観光関係者の声



- 新庄古口道路の全線開通により移動時間短縮効果が期待され、舟下り乗船場である古口港は、新庄古口道路の終点部から近く、山形方面は勿論、関東方面からの利用客増加も期待される。
- 新庄古口道路を含む新庄酒田道路が整備されれば、内陸部へのツアー延伸する可能性もあり、観光需要の拡大に期待している。

資料: ヒアリング結果(R6.9)

# 地域産業を支援する物流道路の確保



- ◆庄内町の漬物は全国で高い評価を受けており、東北地方では山形県、県内では庄内地域がシェア第一位。
- ◆原材料となる野菜や庄内町で生産される製品は、国道47号を利用して毎日輸送されているが、通行止め時には、原材料の確保ができなくなる、到達時間が遅れると製品の鮮度が保てず廃棄処分となるなど、製造・供給への影響が大きい。
- ◆新庄古口道路を含む新庄酒田道路が整備されることで、鮮度の高い商品輸送を確保し地域産業を支援。

## ■全国で高い評価を受けている庄内町の漬物

なす漬で21年  
連続売上日本一



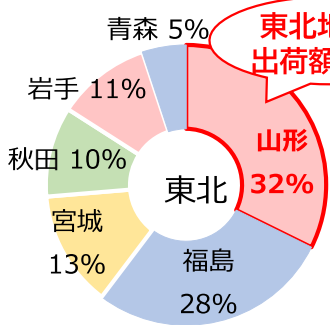
漬物オリンピック  
で最高賞を受賞



## ■原材料と主要商品の輸送ルート

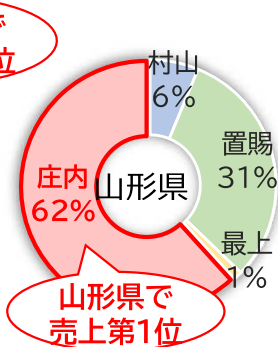


## ■東北地方の野菜漬物出荷金額シェア



東北地方で  
出荷額第1位

## ■山形県における漬物売上金額のシェア



出典 令和3年工業統計品目別統計表  
※野菜漬物(果実漬物を含む)

出典 山形県漬物協同組合(組合員18社)  
※平成29年の売上

出典:計画段階評価 戸沢立川道路(統計データ等一部更新)

## 事業者の声



- 通年を通し、通行止めが企業活動にとって大きな痛手となっている。
- 通行止めによって原料の輸送が止まってしまった場合、注文数を生産できなかつたり、工場を稼働できなかつたりする可能性もある。
- また通行止めで製品の到着時間が遅れると、当日配送ができなくなるため、製品は全て廃棄処分となる。

(山形県農林水産部畜産推進課)